

独立行政法人労働者健康安全機構

愛媛労災病院

〒792-8550 愛媛県新居浜市南小松原町13番27号
 [TEL] 0897-33-6191 [FAX] 0897-33-6169
<https://www.ehimeh.johas.go.jp/>

応募連絡先

担当部署：総務課 担当者：野中 保徳
 ✉ shomuka@ehimeh.johas.go.jp

働く人々・地域の人々に信頼される病院に

当院は「働く人々のために、そして地域の人々のために、信頼される医療を目指します」を理念とし、地域の方から愛され、選ばれる病院として努力しています。診療科は20診療科あり、1. インフォームドコンセントの実践 2. 安全かつ良質な医療の提供 3. 勤労者医療の推進を基本方針として、急性期・回復期医療を中心とした一般診療とともに、地域包括ケア病棟を経由して退院を退院するなど患者や地域のニーズに即した退院支援、また産業医の育成や治療就労両立支援の実践を軸に、コンパクトで地域密着型の診療活動をしています。

● 病院データ

病床数 199床	医師数(研修医含む) 31人	初期研修医数 1人	指導医数 14人	外来患者数(1日平均) 525人
入院患者数(1日平均) 123人	救急外来患者数(年間件数) 2,407人	救急車搬送患者数(年間件数) 767人	年間手術数 1,082件	病床稼働率 71%

[開設年] 昭和31年
 [開設者] 独立行政法人労働者健康安全機構 理事長 有賀 徹
 [院長] 木戸 健司
 [標榜科] 内科/精神科/呼吸器内科/循環器内科/小児科
 外科/消化器外科/整形外科/形成外科/脳神経外科
 心臓血管外科/皮膚科/泌尿器科/産婦人科/眼科
 耳鼻咽喉科/リハビリテーション科/放射線科
 麻酔科/歯科口腔外科



研修風景

研修風景



【JR】「新居浜駅」よりタクシーで約10分、瀬戸内バスで約13分
 「住友別子病院前行」または「周農営業所行」に乗車、
 「労災病院」下車すく



● プログラムの目的・特徴

目的

当院プログラムは、地方都市の中核病院として、感冒や貧血などの日常的な疾患から心筋梗塞や肝硬変及び癌などの重篤な疾患まで幅広く経験し、実践に即した臨床経験を積むことを目的としています。

特徴

- ・新生児から老人まで幅広い年齢層の患者に接し、様々な患者心理や病態の諸相を体験できます。
- ・労災病院の特徴を生かし、健康増進のための情報発信や予防医療、労働災害や職業病について体系的に学ぶ機会があり、労働と疾患との関係を習得できます。
- ・医師会認定産業医や医療メディエーター資格の取得を応援します。

● 研修スケジュール

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科						救急科			内科	小児科	産婦人科
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	精神科	地域医療	選択科									

必修分野

内科 ^{※1}	24週以上	地域医療 ^{※4}	4週以上
救急	12週以上	精神科 ^{※2}	4週以上
外科	4週以上	選択研修 ^{※5}	40週以上
小児科 ^{※3}	4週以上		
産婦人科	4週以上		

その他の分野及び選択研修など

- 40週(内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、リハビリテーション科、救急科、麻酔科)
- ※1 内科研修は、愛媛労災病院(20週)、住友別子病院(4週)で履修する。
 - ※2 精神科研修は、財団新居浜病院で履修する。
 - ※3 小児科及び産婦人科研修は、愛媛県立新居浜病院で履修する。
 - ※4 地域医療は、愛媛労災病院又は市内診療所で履修する。
 - ※5 選択研修は、①愛媛労災病院②住友別子病院③愛媛大学医学部附属病院④愛媛県立新居浜病院から選択する。

● 募集要項

[予定人数] 2名
 [応募締切] 随時(応募者の希望による日程調整可)
 [選考試験] 面接試験により選考
 [応募書類] ①履歴書 ②卒業(見込)証明書 ③成績証明書
 [研修手当] 1年次:約500万円/年 2年次:約550万円/年
 ※賞与・手当別
 時間外手当:あり
 宿日直手当:あり
 通勤手当:あり
 住宅手当:上限28,000円
 家族手当:扶養手当あり

[学会等] 旅費支給あり
 [宿舎] あり 病院敷地内に、世帯用・独身用(ワンルームマンション形式)あり
 [院内保育所] あり
 [休暇] 日曜・祝祭日、隔週土曜
 夏季休暇5日、年末年始休暇あり
 有給休暇12日
 [保険] 健康保険、厚生年金、企業年金、雇用保険、労災保険
 医師賠償保険(個人加入:任意)など
 [その他]

メッセージ

○ 院長



院長 木戸 健司
 (山口大学卒)

当院では「働く人々のために、そして地域の人々のために、信頼される医療を目指します」との理念のもと、20診療科163床で診療活動を行っています。当院は愛媛県の東部に位置する新居浜市にあり、一般診療とともに救急病院としても活動しており、風邪や中耳炎からがん治療まで、さらには交通事故などの救急対応を含めて研修可能です。これらの活動の中で、大学でのベッドサイド学習とは異なる研修環境での診療活動のレベルアップのため、指導医全員ができる限りのお手伝いをしていきます。私の仕事は皆さんの希望を聞き、診療各科の指導医とを調整し、可能な範囲で希望に応えるよう努力することだと思っています。

研修医

私は、初期研修では将来の科に進んでも役に立つような基本的なことを研修したいと考えていました。当院の研修では、外来で初診の患者さんを診察したり、病棟で入院患者さんの主治医を務めることで、医師の仕事の基本を日々研修させてもらっています。当院は決して大きな病院ではありませんが、愛媛県東予地方の医療圏で大きな役割を担っており、プライマリ・ケアはもちろん高度な医療にも触れられます。当院の初期研修プログラムの特徴は、自由度が高いところだと思います。また、希望の診療科を選べることももちろん、研修期間も自分で決められ、当院にない診療科での研修も、新居浜市内にある他の病院で行えます。



課外活動(西条リレーマラソン)



愛媛労災病院
 マスコットキャラクター
 AIRO(あいろ)ちゃん